

# Annual Program Progress Report 2016

バングラデシュ カルマカンダ地域開発プログラム

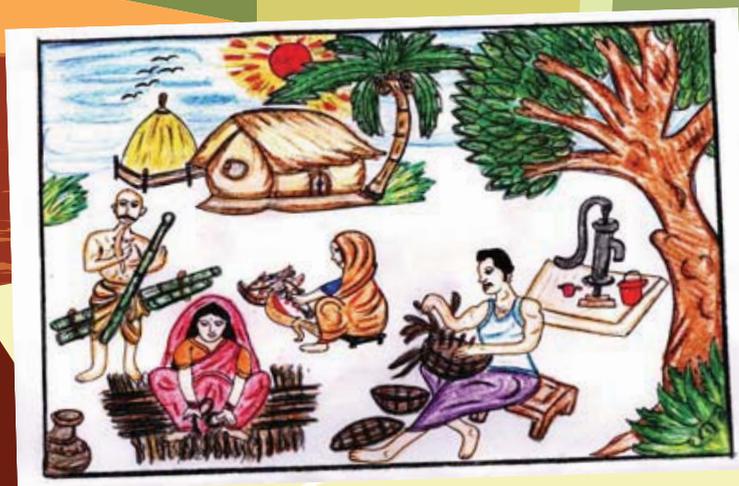
2016年 プログラム近況報告

ご支援によりカルマカンダ地域の子どもたちの生活が改善しています



カルマカンダ地域開発プログラム マネージャー  
**アンドリュー・アルプ・ダス (写真中央の白いシャツの男性)**

カルマカンダ地域の子どもたちへのご支援に感謝いたします。最も大きな成果は、地域の子どもたちがライス・スキルや子どもの権利など、学んだことを生かして自らリーダーシップをとり、「子どもの権利が守られるべきだ」と声をあげられるようになったことです。私たちはこの成果を誇りに思っていますが、一方でまだやらなければならないことがたくさんあります。最も大きな課題は、5歳未満の子どもたちの栄養・健康状態を改善することです。ご支援により、子どもたちの生活に明るい変化をもたらすことができることに感謝いたします。



## 2016年のカルマカンダ地域での主な成果

ご支援により、カルマカンダ地域の子どもたちの生活に多くの変化をもたらされました

### 健康状態が改善しました

**子どもたちがケアされています。**2,260人以上の5歳未満の子どもたちが、健康に成長していることを確認するため、定期的に健康診断を受けています。また、地域で入手できる食材を使った栄養ある食事の作り方を親たちが学んだ結果、栄養不良の状態にあった700人以上の子どもたちの栄養状態が改善しました。

**子どもたちが病気から守られています。**2,162人の親たちが、子どもの健康に必要な知識を得、病気から身を守るためには、トイレを使い、手洗いの習慣を身につけることが重要であると学びました。

### 教育を受けました

**生徒たち自身が変化をもたらす存在になることを目指しています。**760人の子どもたちが、早婚や中途退学によりもたらされる問題点と、そのような状況に直面した場合、誰に助けを求めればよいのかを学びました。

### 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

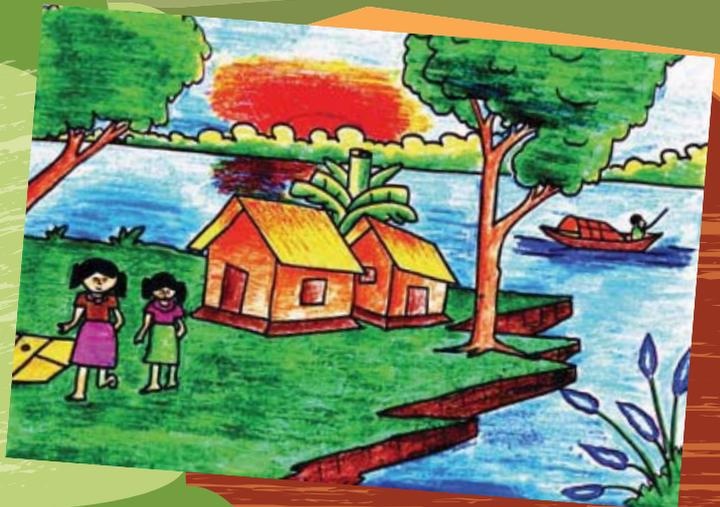
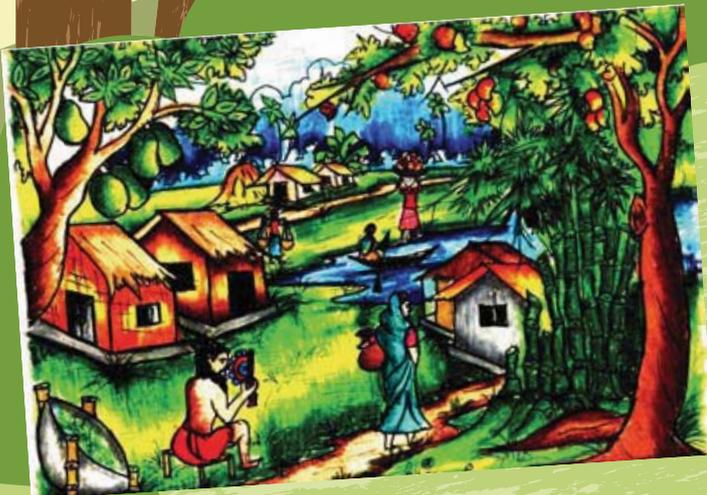
**子どもたちはどのように災害から身を守るか知っています。**34の住民組織に対し、災害時の対応について訓練を行いました。その後、知識を身につけた住民組織のメンバーが、地域の子どもたちや住民に自然災害に備える方法を教えました。

### 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

**子どもたちがお互いに助け合っています。**子どもクラブに参加している子どもたちが中心となり、地域で特に厳しい経済状況にある家庭の49人の子どもたちが学校に通えるよう、子どもクラブで集めた募金を使って教科書を購入したり、学費を払えるように支援する活動を行いました。

**子どもたちがライフ・スキル\*を学んでいます。**10代の子どもたち400人が、ライフ・スキルの学びを通じ、自分を守る方法、将来の進路の決め方、平和に問題を解決する方法、そして効果的にコミュニケーションをとる方法を学びました。

\*ライフ・スキル:問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術





「子どもフォーラムに参加する前は、人前で話すことが苦手でした。でも今では得意になりました」  
ミトウさん(18歳)



「家庭菜園でより多くの野菜を育てることができ新しい方法を学びました。」  
アドゥブルさん  
(農業プログラムの参加者)



「息子は低体重で生まれましたが、私が安く栄養のある食事を作る方法を学び、実際に作れるようになったことで体重が増え、元気に過ごさせています。」  
アスマさん  
(栄養プログラムの参加者)



「以前は仕事がなく、家事をするだけでした。でも、職業訓練を受け、融資を利用できることになり、今では自分で小規模ビジネスを行えるようになりました。」  
アレヤさん  
(小規模ビジネスのオーナー)

## 成功に向けてのモチベーション



オイシク君は勉強することが楽しくなり、成績も上がっています。  
子どもフォーラムに参加したことで勉強への意識が変わり、今では医師になることを夢見ています

「ぼくは学校で問題を抱えていました。勉強することが重要なことだとは思えず、やる気がありませんでした。誰も助けたり励ましたりしてくれませんでした。ぼくに明るい未来はないとあきらめていました。」ちょうど初等教育の卒業試験を終えたばかりのオイシク君は言います。

「そんな時、子どもフォーラムの活動に参加し、自分の権利を守る方法とリーダーシップを学びました。そして、ぼくたちは地域の子どもたちとその親たちを集め、話し合いました。ぼくの両親も参加してくれました。今、ぼくはより良い未来を築くため頑張っています」

「ぼくは今、将来に対して前向きな気持ちです。成績はすごく良くなって、初等教育の卒業試験ではAプラスという一番良い成績をとり、初等教育の修了証書を受け取ることができました。将来は医師になりたいです。この夢をかなえられると信じています。」

お問合せ先  
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話:03-5334-5351 (平日9:30~17:00)  
e-mail:dservice@worldvision.or.jp  
ホームページ:www.worldvision.jp

プログラム番号: BGD- 169848

**Bangladesh カルマカンダ地域開発プログラム (BGD-169848)  
 2015年度 (2014年10月1日-2015年9月30日)**

**会計報告**

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)	
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	56,186,241	
前期からの繰越額	1,452,537	
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>57,638,778</b>	
<b>プログラム支出額</b>		
保健衛生プロジェクト	12,556,921	●
経済開発プロジェクト	15,392,933	●
教育プロジェクト	11,585,982	●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	17,063,110	●
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>56,598,946</b>	
次期繰越額	1,039,832	

**活動内容**



**保健衛生プロジェクト**

- ・母子保健や栄養に関する啓発・研修
- ・衛生的なトイレや安全な飲料水の普及・確保
- ・障がい者の社会参加を促す啓発活動



**経済開発プロジェクト**

- ・農業や養殖・家畜飼育
- ・非農業分野の職業訓練・研修を通じた収入向上
- ・開発グループの育成
- ・災害対策委員会の活性化



**教育プロジェクト**

- ・学校運営委員会の強化
- ・地域の人々・保護者への啓発
- ・教育環境の改善
- ・ライフスキル教育や職業訓練

**スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・「子どもフォーラム」の運営・強化